

(別添2)

【大府市】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

大府市の学校数：小学校9校、中学校4校

必要なネットワーク速度が確保できている学校数：13校（100％）

※令和6年11月実施

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

- ・毎年度、保守業者により簡易なネットワークアセスメントを実施しています。
- ・L3SW直下での優先での帯域測定により、推奨される帯域の確保ができていることが確認できています。また、授業において、日常的に端末の活用が行われている中で、体感的な通信の遅れによる課題は、生じていない状況です。
- ・今後、ICT機器の増大や利用拡大に伴い、ネットワークの遅れが発生する可能性があります。令和6年度以降も保守業者によるネットワークアセスメント及び効果検証を行い、端末の利活用を進めつつ、将来の通信量等を想定したネットワーク環境の更新等について検討します。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

- ・令和8年8月にアクセスポイントの更新及び未整備の教室等へ整備します。
- ・アクセスポイントの更新に合わせて、通信契約の変更も検討し、将来の通信量等を想定したネットワーク環境の更新等について検討します。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

本市は、平成27年度に学校の無線環境の整備を行いました。令和6年度に実施した保守業者によるネットワークアセスメントや各学校での利用状況から、校務及び授業等におけるネットワークの速度に関するトラブルは指摘されていない状況です。

しかし、アクセスポイントを始めとするネットワーク機器は、耐用年数を越えており、機器の老朽化による故障が発生しています。

このため、今後のデジタル教科書の段階的な導入や端末の更なる活用等に向けて、十分なネットワーク速度を確保した上で、ネットワーク機器の更新が必要となっています。

令和8年8月に、各教室等のアクセスポイントの一括更新を予定しています。更新時には、学習者用デジタル教科書を始めとするクラウドサービスを快適に利用できる環境構築を行うために、通信速度等について評価・分析し、必要十分な性能を有する機器へ更新するとともに、将来の通信量等を想定したネットワーク環境の更なる更新等について検討します。